

科目名	臨床薬学2			ナンバリング	CLI181	授業形態	講義
対象学年	4	開講時期	後期	科目分類	必修	単位数	1 単位
代表教員	吉川 真一	担当教員	吉川真一〇、永田隆之〇、長谷川祐一、飯塚康人				

授業の概要	医療現場において薬剤師は医薬品の有効性・安全性を保证するものであり、患者への適正な薬物治療を提言するものである。病院、保険薬局における薬剤師業務を理解し、各種業務について習得することを目標とする。病院薬剤師・保険薬局薬剤師として働くことができるために、実例を通して、社会における役割等を講義する。						
到達目標	・チーム医療における薬剤師の役割を説明できる。 ・病院における薬剤師の役割を説明できる。 ・保険薬局における薬剤師の役割を説明できる。 ・医療保険、社会保障、介護保険などを理解しそこでの薬剤師の役割を説明できる。						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な 予備知識など)							
ディプロマポリシーとの 関連	【薬学部薬学科のディプロマポリシー】						
	○	1. 薬剤師の社会的義務を認識し、医療の担い手としてふさわしいヒューマンイズムと倫理観を具現できる。					
	○	2. 医療分野における問題点を発見して解決するために、研究マインドと知識を統合・活用する力を有する。					
	○	3. 患者本位の医療を実施するために、チーム医療における円滑なコミュニケーションをとることができる。					
	○	4. 地域の医療および保健に貢献するために、薬剤師としての実践的能力を有する。					
	○	5. 薬剤師として科学と医療の進展に対応するために、生涯にわたって持続可能な主体的学習ができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
・チーム医療における薬剤師の役割を説明できる。 ・病院における薬剤師の役割を説明できる。 ・保険薬局における薬剤師の役割を説明できる。 ・医療保険、社会保障、介護保険などを理解しそこでの薬剤師の役割を説明できる。	左記の到達レベルを理解したうえで、実際の医療現場をイメージして行動できる。

成績評価観点 評価方法	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合
定期試験(中間・期末試験)	○	○					90%
小テスト・授業内レポート	○						本試験60点以上に最大10%加点する。
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加			○	○			加点はしないが、減点となることもある
出席			○	○			欠席・遅刻は減点となることもある

課題、評価のフィードバック	小テスト・授業内レポートは授業中またはmanabaを用い解説する。 期末試験の解答用紙は、学生から要請があればいつでも開示する。
---------------	---

授業計画	回次	テーマ	授業内容	備考
	第1回	医療の安全管理 (吉川真一担当)	調剤過誤の具体例を示し、医療の安全について説明します。	SBO:F-(2)-⑥-2,3,7
	第2回	抗がん薬の調整法 (吉川真一担当)	抗がん剤の調整方法の必要性和方法について説明します。	SBO:F-(2)-③-17 F-(2)-⑥-8
	第3回	フィジカルアセスメントと薬剤師 (吉川真一担当)	薬剤師によるフィジカルアセスメントの必要性和方法について説明します。	SBO:F-(3)-①-3,4
	第4回	チーム医療 (外部講・吉川真一担当)	チーム医療の必要性和新しい概念について説明します。	SBO:F-(4)-①-1,2,4~9 A-(4)-2,3,5
	第5回	注射薬・輸液の調剤 (担当 未定)	注射剤、輸液の具体的な調剤方法について説明します。	SBO:F-(2)-③-5,6 F-(3)-③-5,6
	第6回	臨床試験 (担当 未定)	臨床試験と臨床試験における薬剤師の働きについて説明します。	SBO:B-(2)-②-2
	第7回	病院薬剤師 (担当 未定)	病院薬剤師の業務について説明します。	SBO:F-(1)-③-1,2,3,4,6,7 F-(4)-①-3
	第8回	保険薬局薬剤師 (永田隆之担当)	保険薬局薬剤師の業務について説明します。	SBO:F-(1)-③-2 B-(4)-①-1,3,4,5,6 F-(2)-③-4 F-(3)-③-3
	第9回	薬学の歴史と医薬分業の歩み (永田隆之担当)	医薬分業を通して薬学の歴史を説明します。	SBO:A-(1)-④-1~4 B-(4)-①-2
	第10回	薬剤師の役割 (永田隆之担当)	社会における薬剤師の役割について説明します。	SBO:A-(1)-②-6 B-(2)-①-1~8
	第11回	環境と薬局薬剤師 (長谷川祐一担当)	環境管理を通して薬局薬剤師の業務を説明します。	SBO:B-(4)-②-1~5
	第12回	薬剤師を取り巻く法律と制度 (長谷川祐一担当)	薬剤師業務にかかわる法律や制度について説明します。	SBO:B-(2)-①-1~3,8 B-(2)-③-1~3
	第13回	社会保障制度と薬剤経済 (長谷川祐一担当)	社会保障制度と薬剤経済を解説し、薬剤師業務とのかかわりを説明します。	SBO:B-(3)-①-1~7 A-(4)-1,2 F-(4)-③-5
	第14回	情報のアクセスと活用 (長谷川祐一担当)	薬剤師業務にとって重要な情報のアクセス活用のについて説明します。	SBO:F-(2)-④-10
	第15回			
	試験	第1回から第14回までの内容を筆記試験により確認する。(期末試験)		
授業の進め方		基本的に講義と質疑応答とする。		
授業外学習の指示		配布資料を中心に講義の内容を復習する。不明な点は必ず教科書で確認するか教員に質問すること。余裕があれば、次の講義に対応する教科書の該当箇所を読み、概要を理解しておく。関連する国家試験の過去問を解いてみることも勧める。 (授業外学習時間： 毎週 90 分)		

教科書	調剤指針 第十三改訂、日本薬剤師会編 ISBN978-4-8408-1193-4(前期臨床薬学1で使用) プリント資料を配布
参考書	薬剤師業務の基本(羊土社)
参考URLなど	なし
その他	